じゅんぷう広報誌（季刊）

えがお

第19号
平成24年
12月1日発行

発行元
（福）堀川健康会
介護老人保健施設
じゅんぷう広報委員会
平成20年6月1日創刊

春風駘蕩～風の便り～

「暑さ寒さも…」の謂れのとおり、残暑にしては長すぎた夏もお彼岸を境に鮮やかに切り替わり、やっと秋涼の候。そうかと思えば、それからは急に慌ただしく季節が巡り、せっかくの風月を愛でる暇もなく、初霜の時季を迎えたように思います。

山積する内憂外患に、世間が剣呑さを募らせている今日この頃ですから、せめて季節の移り変わりくらい心静かに味わいたいと独り言ちつつ、私も短かった秋を惜しんでおります。

さて、そうは申しましても、今年も残すところ、あと僅かとなりました。

そして例年のことではありますが、師走の暦がカウントダウンを始めると、受験生のみならず、何故か私たちも気が急くような思いがいたします。

じゅんぷうでも、インフルエンザをはじめとする感染対策に精を出し、職員一同、越年の準備を進めているところです。

どうか皆様も健康管理に怠りなく、心身とも壮健に新年をお迎え下さい。

施設長　吉田巌

職員紹介

今回は5階の元気いっぱいの3名の女性職員を紹介させて頂きます！

★西川智子（写真右下）
今年2月に結婚しました。慣れない家事と料理、一生懸命頑張ってます。

★小田千秋（写真中央上）
休みの日は旅行をしたり、海に行ってボディーボードをしたり、お城やお寺を見に行ったりしています。おいしい物を食べに行くのも好きです。

★棚橋さゆり（写真左下）
今年4月に結婚しました。料理といっぱい食べる事が大好きです。

相談室よりこんにちは

●肺炎球菌ワクチン接種の一部公費助成が始まりました●

京都市では、本年9月より、成人用肺炎球菌ワクチン接種の一部公費助成が開始されました。予防接種は基本的に自費で受ける医療となるため高い費用が必要になってしまいますが、助成により費用負担の軽減が可能となりました。

対象者：七五歳以上かつ心臓等の内部疾患による障害者手帳を交付されている方
　　市民税非課税者・生活保護受給者は必要書類の提示により減免制度があります）
費用：四〇〇〇円（ただし、市府
　　お、助成対象とならない方は、従来どおり医療機関がそれぞれに設定した費用がかかります

肺炎球菌は肺炎の原因となる菌であり、肺炎以外にも慢性気道感染症や中耳炎等を起こすこともあります。肺炎球菌による肺炎は成人の肺炎の二五～四〇％を占め、特に高齢者や慢性疾患をお持ちの方は重篤化しやすいと言われています。ワクチンの接種によって全ての肺炎を予防できるわけではありませんが、肺炎球菌による肺炎の発症の可能性を低くし、肺炎になってしまった場合の重症化を防ぐことが可能です。また、通常一回の接種で五年以上の効果の継続が認められているため、毎年接種する必要はありません。

当施設でも肺炎球菌ワクチンの接種は可能です（ワクチンの発注等により、一～三週間程度お待ちいただくことがあります）。ご希望の方が居られましたら、一階事務所へ支援相談員）までご相談下さい。

入浴委員会より

入浴委員会では、ご利用者様のお好きな時間に入浴して頂ける環境作りに取り組んでおり、昨年度より夕食後にお風呂に入って頂く「夜間入浴」を行なっています。各フロアで回数を重ねて行なっており、今回、この夜間入浴の取り組みを全国介護老人保健施設大会『美ら沖縄』で発表して頂きました。

また当施設の発表を嬉しく思います。

大きな舞台で発表できたことを代表して、施設を代表して、ご利用者様にもご協力頂き、施設大会　沖縄の取り組みを学ぶことが出来ましたことも大きく良い学びの機会となりました。

今回、この夜間入浴の取り組みを継続的に行なっていけるように、お風呂に入っておられるご利用者様も増えてきており、ご利用者様のお風呂に入浴しての取り組みを